

2010 YOSAKOI ソーラン祭り全道参加者フォーラム in とち開催資料

YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会十勝支部

1. 全体スケジュールについて

10月2日(土)	
12:00～12:50	受付
13:00～13:20	開会式、全体説明
13:20～15:00	基調講演(ワークショップ)
15:20～17:40	分科会
17:40～19:00	チェックイン/休憩
19:00～21:00	大懇親会
21:00～	分科会 (分科会第2部開催を計画中)
10月3日(日)	
9:30～11:00	全体会議
11:00～11:20	閉会式
11:30～15:00	分科会 オプションツアー

2. 基調講演について

講師 佐藤尚之(株式会社電通) ※第19回の本祭ファイナルパレード審査員

1961年、東京生まれ。1985年、大手広告会社「電通」に入社。コピーライター/CMプランナーを14年。その後、ウェブ・プランナーなどを経て、現在はコミュニケーション・デザインを主たる領域とするクリエイティブ・ディレクターとして活躍中。ハンドルネーム・ニックネーム「さとなお」で親しまれている。

{講演内容} これからのYOSAKOIに必要なと感じることを語って頂きます。また、物を創る上で、チームの特色やYOSAKOIソーランの本来の魅力をどう演舞に活かしていくか、本当に観客が望む、受けるものとは何かを、グループによるワークショップも兼ねて、そのヒントになるものを導いて頂きます。

2. 分科会について (①～⑤が基本分科会 ⑥はオプションで重複可 但し⑥のみは不可)

分科会項目	内容 (予定)
①運営	今後のYOSAKOIソーラン祭りの展望を見据えながら下記の内容について議論する。 ・ 地方車 ・ 栈敷席 ・ 参加費 ・ 大道具 ・ 企画 ・ 20回記念事業 ・ 参加チームの拡大 など
②審査	参加チーム・審査員・観客からのアンケートや意見等も参照しながら、新審査システムの検証と次年度への改善点を協議する。
③チームから学ぶ (名門編)	チームと地域との関わりが上手で、数々の受賞歴があり、踊り子の人数も昔も今も大勢いるチームから、多くの人が感動出来る演舞作りのコツとチーム運営の方法を学ぶ。
④チームから学ぶ (成長編)	チームの存続が危うかったチームが、しっかりと立て直し、人数も確保が出来、演舞でも受賞出来るまでに成長を成し遂げたチームから、失敗と成功事例を学ぶ。
⑤振付演出講座	プロから見た YOSAKOI ソーラン祭りの現状を検証。衣裳や装飾、メイクの他、パレードとステージ演舞のそれぞれの特性を活かした見せ方に迫る。
⑥十勝珍発見! (2日目に実施)	バスをチャーターし、会場を離れ、十勝の魅力を体験して頂くミニツアー。途中で、馬鈴薯の収穫体験や、スイーツ巡り、名所や牧場見学などを予定。※別途参加費がかかります。(2,000円前後の予定。商品のクーポンや施設利用料などが含まれます。)

※ ⑥についてはオプションツアーとして2日目に実施します。

3. 全体会について

第20回参加要綱の素案作りに向けて、基調講演や分科会などで出た意見をもとに、事務局側からの方針を発表。さらに、全体の中から意見も聞く。

4. 大懇親会について

- ・ 旬の味、十勝の味を追求した料理
- ・ 羊の丸焼きの実施
- ・ 十勝の魅力をお裾分け！大抽選会の実施
- ・ 支部や地域紹介タイム (チームや支部、地域のアピールや宣伝が出来るコーナーを設置 映像参加でも可。余興感覚で面白おかしく思考を凝らした出し物でも OK。 但し、事前受付)
- ・ “第20回 YOSAKOI ソーラン祭り記念総踊り曲” の発表